

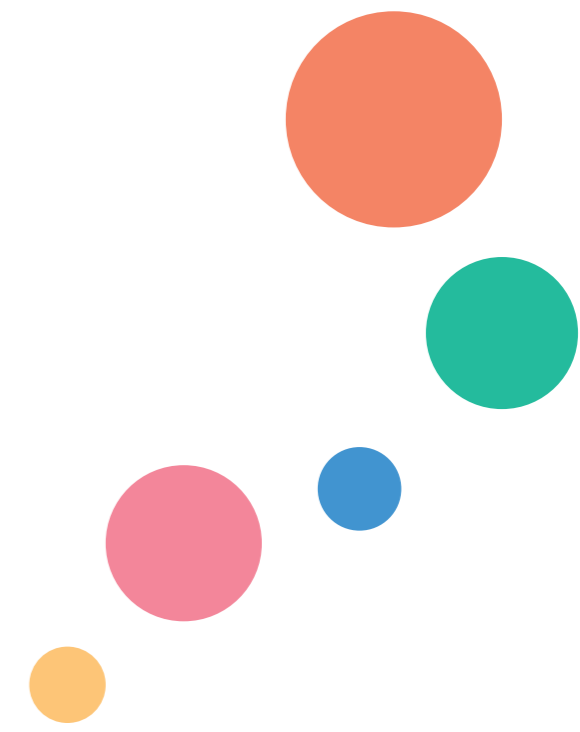
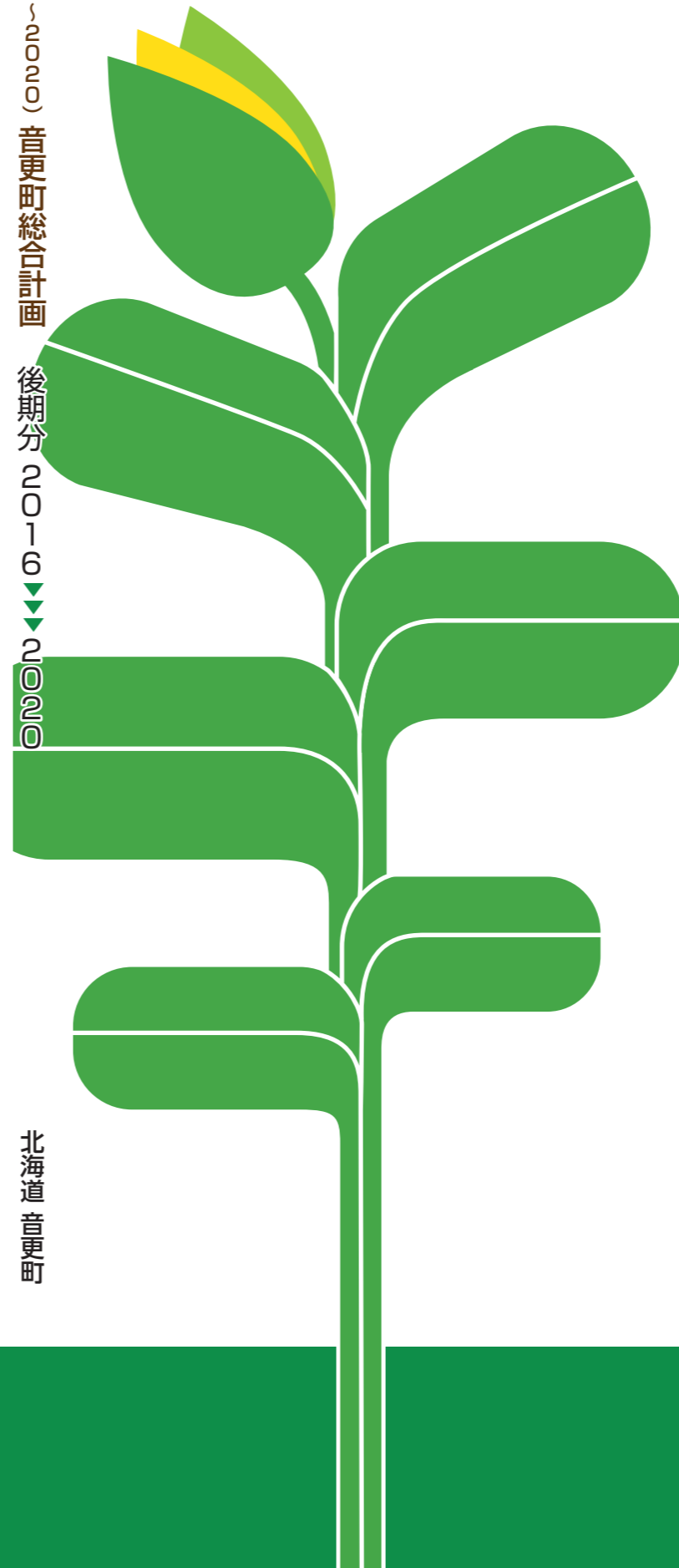


平成28年3月
北海道 音更町

第5期(2011~2020)音更町総合計画

後期分 2016▶▶▶2020

北海道 音更町



第5期(2011~2020) 音更町総合計画

後期分 2016▶▶▶2020

ごあいさつ



音更町長
寺山 憲二

「第5期音更町総合計画」の後期見直しを行いました。

本町は、まちづくりの指針である第5期音更町総合計画に基づき、「豊かな大地に広がる笑顔 今も未来も住み続けたいまち おとふけ」の実現に向け、町民の皆様とともにまちづくりを進めております。

平成27年度、計画期間の中間年を迎え、これまでの実績や今後の社会経済情勢、財政状況等に対応し、協働のまちづくりをより一層進めるために計画後期の見直しを行いました。見直しに当たっては、前期5年間の検証とともに、後期に向けての現状と課題の整理や計画策定時に設定した目標指標の点検等を行い、議論を重ねてまいりました。

我が国が直面する少子高齢、人口減少は、大都市への人口流出と相まって、地方においては、財政の硬直化をはじめ、地域コミュニティにも影響を及ぼしております。本町がこれからも発展を続けていくためには、町民にしっかりと寄り添った施策を推進するとともに、まちの資源を最大限に活かし、町民の英知を結集して策定したこの総合計画を着実に進めていく必要があります。

町民の皆さんが自信と誇りをもって、お互いに笑顔で「ここに住んで良かった」、「住み続けたい」と言えるまちを、また、多くの方々に音更に「住んでみたい」と言ってもらえるまちをめざし、まちづくりを進めてまいります。

結びに、計画策定に当たり、慎重なご審議を賜りました総合計画審議会委員、町議会議員の皆様をはじめ、アンケートや説明会、パブリックコメントを通じて貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの町民の皆様にご心より感謝を申し上げますとともに、これらの計画の実現に向けて、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月

町民憲章(昭和49年10月3日制定)

わたくしたちは、日高大雪連峰をはるかにのぞみ雄大な十勝川の流れにつくられた十勝平野の中央部に位置する美しい自然と環境に恵まれた誇りある音更町民です。

わたくしたちは、先人の偉業をうけつぎ、今日のよろこびと、あすのしあわせを約束できる豊かで平和な町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 教養を高め、からだをきたえ、豊かな心をつくります。
- 1 たがいにいたわり、話しあい、明るい家庭をつくります。
- 1 きまりを守り、力をあわせ、住みよいまちをつくります。
- 1 自然を愛し、環境をととのえ、美しいまちをつくります。
- 1 文化を高め、産業を伸ばし、希望のあるまちをつくります。

町章



音更の頭文字「音」をデザインして若葉を表現し、未来に向かって力強く躍進する町勢を象徴しています。(昭和45年4月10日制定)

町の花「スズラン」



町のシンボルとして白く可憐な姿と強い芳香で北国のロマンをかきたてています。

町の木「白樺」



樹皮の白さが年間を通して美しく、春の新緑、秋の黄葉は一層強いコントラストを描き出し、広く町民に親しまれています。

もくじ

I 基本構想

序論	2
1 計画策定および見直しの趣旨	2
2 計画の構成と期間	2
基本構想	3
1 まちづくりの目標	3
(1) まちの将来像	3
(2) 基本目標	4
(3) 人口指標	5
(4) 土地利用の基本方針	6
2 施策の大綱	7
(1) 元気あふれる産業のまち	7
(2) 住み良さと自然が共生するまち	8
(3) 心豊かな人を育むまち	9
(4) いつまでも健やかに、安心して暮らせるまち	9
(5) 町民の力で動く、協働のまち	10
3 計画の体系	11

II 基本計画

重点施策	14
1 産業の振興と雇用の場が広がるまちづくり	14
2 環境への負荷が少ないまちづくり	15
3 誰もが安全で快適に過ごせるまちづくり	15
4 生涯を通して学べるまちづくり	16
5 地域ぐるみで子どもを育てるまちづくり	17
6 誰もが安心して暮らせるまちづくり	18
7 情報の共有を進め参加の輪が広がるまちづくり	18
8 音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略	19
第1章 元気あふれる産業のまち	24
第1節 農林業の振興	24
1 農業〔経営〕	24
2 農業〔生産基盤や生産環境〕	26
3 林業	27
第2節 商工業、観光の振興	28
1 商業	28
2 工業、企業誘致	30
3 観光	32
第3節 連携による産業の振興	34
1 産業連携	34
第4節 消費者、勤労者の保護	36
1 消費生活	36
2 勤労者福祉	37

II 基本計画

第2章 住み良さと自然が共生するまち	38
第1節 環境との共生	38
1 環境保全	38
2 景観	40
3 ごみ・し尿収集処理	41
第2節 便利で安全な生活環境	42
1 公共交通	42
2 情報通信	44
3 消防、防災	46
4 交通安全、防犯	48
第3節 快適な生活基盤	50
1 道路	50
2 河川	53
3 公園、緑地	54
4 火葬場、霊園	55
5 住宅、宅地	56
6 地籍調査	58
7 水道	59
8 下水道、排水処理	60
第3章 心豊かな人を育むまち	62
第1節 子どもの教育	62
1 幼児教育	62
2 義務教育	64
3 高校教育、高等教育	66
4 青少年健全育成	67
第2節 生涯学習	68
1 生涯学習の体制づくり	68
2 社会教育	70
3 スポーツ	71
4 芸術、文化	72
第4章 いつまでも健やかに、安心して暮らせるまち	74
第1節 心身の健康	74
1 保健	74
2 医療	76
3 社会保障	78
第2節 社会福祉	80
1 地域福祉	80
2 子ども福祉	82
3 ひとり親家庭等の福祉	84
4 高齢者福祉	86
5 障がい者福祉	88
6 低所得者福祉	90
7 アイヌの人たちの福祉	91

II 基本計画

第5章 町民の力で動く、協働のまち	92
第1節 交流や連携、町民参加の推進	92
1 国際・地域間交流	92
2 コミュニティ	94
3 町民参加	95
4 男女共同参画	96
第2節 行財政運営の推進	98
1 広報、広聴、情報公開	98
2 行政運営	100
3 財政運営	102
4 広域行政	104

III 地域別まちづくり方針

1 すべての地域に共通する主な取り組み方針	106
(1) 道路や生活基盤に関する事	106
(2) 生活の安全・安心や環境美化に関する事	106
(3) 施設に関する事	107
(4) 地域づくりや地域活動に関する事	107
2 地域別の主な取り組み方針	108
(1) 「市街地域」について	108
(2) 「農村地域」について	112

IV 計画の推進

1 財政収支との整合	114
2 計画の効果的な推進	114
3 協働を基本とした推進体制の確立	115

V 資料編

1 音更町総合計画審議会委員名簿	118
2 策定経過	119
3 目標指標一覧	120